

シンガポール語学研修に行ってきました。

もっと海外の人たちと交流したい。その日のために全力で学びたい。
— 2年 武居 理央 —

3月16日～22日の7日間に渡って、シンガポールに滞在しました。たった7日間だけでありましたが、私はたくさんの体験ができたと思います。毎日が充実していて、日本では到底味わえないようなことを経験することができました。

出発前は、初の海外だったため海外がどんなところか、両親から聞いたことや、知人の話でしか想像ができませんでした。「とにかく海外の雰囲気、日本とは違うということを味わってこい」という父の言葉を頭に入れ、1週間でできるだけ色々なことを学ぼうと思っていました。そしてシンガポールに着いてまず感じたのは、暑さでした。日本はまだ寒かったため、シンガポールの気温と湿度の違いには体が唖り、体が慣れるまで時間がかかったように思います。

私たちは4日間、ホストファミリーのもとからAECカレッジに通い、その間の会話はすべて英語でした。

初日は、聞き取れないことが多く、とにかく聞き取ることに精一杯でしたが日が経つにつれ、授業でも質問できるようになり、先生の言っていることもほとんど理解できるようになりました。

もちろん、学んだのは語学だけではなく。特にカルチャーショックを受けるほど強く感じたのは、生活習慣の中での文化の違いです。例えば、「入浴はシャワーだけで水しか出ないこと」「地下鉄のエスカレーターのスピードが速かったこと」「バスの乗り降りの仕方」「宗教」…と数え切れないほど異国文化を味わったことです。

今回、シンガポール語学研修に参加して、英語力が身についたなど実感を持つ体験をすることができたとともに、もっと海外の人たちと交流したい、もっともっと違う国に行ってみたいという気持ちがより強くなりました。

そのために今、自分がすべき勉強を全力でしたいと思います。



第1回学校説明会

8月17日(日)

会場：山梨市花かげホール
塩山高校についての説明会を行います。
皆様の参加をお待ちしております。

中学生一日体験入学

9月27日(土)

会場：塩山高校
高校生活を体験してみませんか？
中学生の皆さんの参加を待っています。

何事にも一生懸命に頑張る塩高生を応援しよう！をテーマに白(塩)をモチーフとして、赤い鉢巻と学年色(赤・緑・青)の汗で努力と頑張りを表現しています。
どうぞよろしくお願いします。



マスコットキャラクター ソルト・ガンパール 君



発行：山梨県立塩山高等学校

〒404-0047 甲州市塩山三日市場440-1
☎ 553-33-2542

発行日 平成26年 6月

EZ times

夢をカタチに

創刊号

2014 Jun



普通科と商業科を併設した総合制高校である塩山高校で、『夢をカタチに』を目標にひたむきに頑張っている生徒たちの姿を皆さんに知ってもらいたい。そんな思いで学校通信をつくりました。ぜひご覧ください。

熱く燃えた高校総体 そして次のステップ『関東大会』へ

5月7～9日の3日間、小瀬スポーツ公園を中心に県内の各会場で山梨県高校総合体育大会が開催されました。各部の部員はそれぞれの思いを胸に、日頃の練習の成果を発揮し、熱戦を繰り広げました。その結果、女子ソフトボール部、相撲部、女子柔道部、ウェイトリフティング部が関東大会への切符を手にすることができました。

そこで、関東大会へ向けての意気込みを各部の代表者に語ってもらいました。

「くやしさをバネにすること」



関東大会予選を経て、私の心に残ったのは悔しいという気持ちでした。それは、顧問の先生方やコーチの方々が私たちのために一生懸命にご指導くださったにもかかわらず、個人戦の一回戦で1年生相手に自分の実力を発揮することができないまま負けてしまったからです。

団体戦では3位に入賞し、関東大会へ出場することになりましたが、総体での目標である『2位を維持したまま、強豪校に挑むこと』を達成することができず、団体戦でも悔しさが残ってしまいました。この悔しさをバネに、関東大会では自分の納得のいく試合ができるよう頑張りたいと思います。

練習は厳しく、先生に叱られることばかりですが、「強くなりたい」という気持ちを持って関東大会に向けて部活動に励みたいと思います。

(女子柔道部 3年 宇津木 春香)

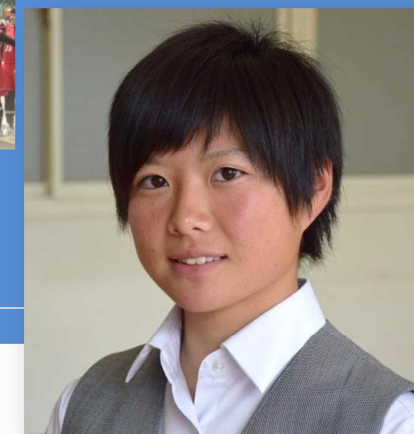
「感謝の気持ちを忘れない」

私たち女子ソフトボール部は、顧問の小澤先生、西田先生のご指導のもと、部員18人で活動しています。新人戦で悔しい結果を招き、自分たちに足りないものは何なのか、勝つために必要なものは何なのかと常に追求し、合宿・遠征などでたくさん学び、技術と精神を磨いてきました。

関東大会では、昨年の成績を上回ることができるよう、一戦一戦勝つことへのこだわりを持ち、全力で戦ってきたいと思います。

私たちを常日頃から支えてくださっている多くの方々への感謝の気持ちも忘れずにプレーし、見ている人に感動を与えるゲームにしたいです。チーム一丸となって戦ってきますので、応援よろしくお願いします。

(女子ソフトボール部 3年 金子 玲菜)





関東大会出場おめでとう!

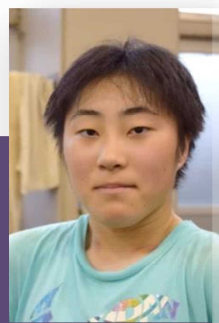
きらりと光るアスリートたち

「全力で戦います！」

私は今、関東大会への出場を大変うれしく思っています。それは、今までの厳しい練習の成果が実ったからです。辛い練習に耐えてきて本当によかったと実感しています。これから関東大会に向けてひたむきに練習に打ち込むとともに、私自身もキャプテンとして仲間を引っ張っていけるよう心身共に鍛えていきたいと思っています。関東大会でも一人一人が持っている技や体力を出し切って、優勝を目指して頑張りたいと思います。

塩山高校相撲部は関東大会という大きな舞台に臨みますが、悔いを残さないように、一戦一戦全力で戦ってきたいと思います。

(相撲部 3年 小林 光輝)



「精一杯プレーします！」

昨年度の1月に行われた関東選抜大会では、今回関東大会へ出場する2名とも優勝することができました。しかし、前回大会から5ヶ月が経ち、ライバル達も記録が伸びてきていると思います。追いかけられる立場であるので、追い抜かれないように更に練習に打ち込み、その成果を十二分に発揮し、今大会も『優勝』を目標に試合に臨みたいと思います。

また、2週間後にはインターハイ予選が控えており、そして来月には全国大会もあります。それに向けて良いスタートがきれるよう、関東大会では精一杯プレーしてきたいと思います。

(ウエイトリフティング部 2年 前田 あすか
2年 新川 百音)



これからも東北を応援します。 ー被災地のボランティア活動ー

昨年度末、3月20日～22日に3回目となる被災地復興支援活動を行ってきました。この活動に参加した雨宮麻喜さんは「もう3年も経っているし、きっと多くのボランティアの人が行っているだろうから、役に立つのかな?」と行く前は思っていたそうですが、清掃活動を行った菖蒲田浜や大川小学校跡地、南三陸町防災庁舎を見て、「復興というにはまだまだ遠い。」と感じたそうです。一方、今回の活動が2回目だという湖中愛永さんは、「ガレキの山がなくなったり、トンネルが整備されたり少しずつではあるけれど復興に向かっていくことに喜びを感じました。」と言っていました。

小林由美さんは「聞くだけではなく、実際に行ってみないとわからないことがたくさんあります。現在、ボランティア数は減っており、世間でも震災のことを口にする人も少なくなっていますが、私たちにできることはまだまだたくさんあります。一人でも多くの人にこの活動に参加して、東北を元気にしていく手助けをして欲しいと思います。」と語っていました。

また望月志穂さんは「何気ない日常がとても幸せであることに気付きました。周囲へ感謝しながら生きていきたいです。」と話してくれました。

一回の活動ではやりきれないことがたくさんあると思いますが、回数を重ねることによって大きな活動へとつながっていくと思います。

塩山高校はこれからも東北を応援していきたいと思います。

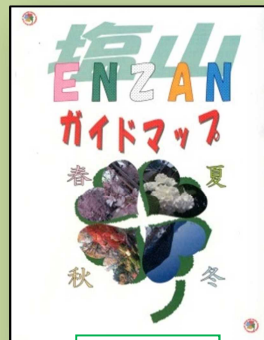


文化局も頑張っています

商業研究部では、「地域に貢献したい」という思いから、地域に密着した様々な活動を行っています。そこで、その活動の一環を紹介します。

その1 ENZAN ガイドマップが大好評!

○甲州市は、武田信玄公の墓所のある恵林寺をはじめ武田家にゆかりのある神社仏閣が数多くあり、歴史と文化に富んだ地域です。また、自然の恵みを受けて多くの農作物や果樹を栽培している地域でもあります。この素晴らしい甲州市の魅力を多くの人にアピールするために作りました。今年度末に第3弾を発行予定です。



第1弾



第2弾

その2 甘草PR大作戦! 企画書の提出

○まず、甲州市が甘草による地域活性化の取り組みを始めたことを伺い、地域の方々とともに、甘草屋敷に甘草の苗を植え込むお手伝いから始めました。そして市の特産品開発の取り組みに向けて、商業研究部でも商品アイデアやキャラクター製作を行い、企画書を提出しました。少しでもお役に立てるよう、これからも商品開発など積極的に提案していきたいと思っています。



その3 ワイン豚バーガー即完売!!

○地域行事である『およっちょい祭』『神金フェスタ』で、地域の特産物を使ったワイン豚バーガーとブドウジャムサンドを販売しました。また神金フェスタにはボランティアとしても参加し、地域の方々と協力して特産品を販売したり、多くの方々と触れあえたこと、自分たちの活動がお役に立てたことに大きな喜びを感じることができました。これからも様々な活動を通じて塩山地域のPRをしていきたいです。

